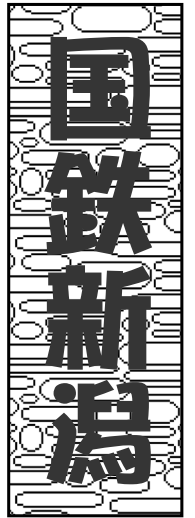




貨物会社は六月十二日、『二〇〇八年夏季手当の支払いに関する申し入れに対して、基準内賃金の一・九五ヶ月分、七月四日支払い』の回答を行いました。

会社側は『収入が対計画と乖離している状況で、原油高騰による

夏季手当 1.95ヶ月 貨物



NO. 636
発行
08・6月23日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
守橋久仁雄
編集責任者
教宣部

函館カタログ物販

6月中旬から7月中旬まで各支部で各単組へカタログ物販が展開されています。組合員のみならず～物販のご協力をお願いします。

1047名JR不採用事件の 全面解決を求める要請書

団体署名は7月末まで取り組まれます。個人署名の取り組みもよろしくをお願いします。



組合側は①回答は、社員・家族の『厳しい生活を年としても変えたい』との切実な思いを真っ向から否定する。②昨年比0・0五ヶ月増は、持ち出し原資で一・一億円に過ぎない。③七期連続の黒字決算や利益剰余金の積み増しなど、

厳しい生活を 変えたいを

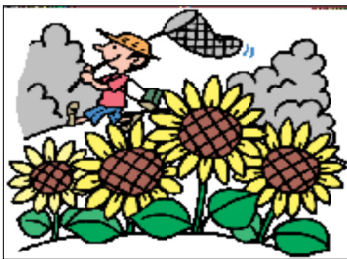
燃料費の増や修繕費が引き続き増加するなど、営業経費が増加することが想定される『社員・家族の生活実態は会社としても受け止めているが、経営とすれば収支の状況で一定の判断をせざるを得ない』としています。



会社の経営判断で、我々の要求に応えられる体力は十分にある。④今年度から『新中长期計画二〇一一』の目標達成に向け社員の奮起を求めているが、この低額回答は、それに見合うものではなく、士気を低下させるものである、と強く抗議を行いました。



日程について



- ★全国大会
七月三十～三十一日
伊東
- ★エリア大会
九月十二～十三日

夏季手当・昨年度実績



- 貨物 一・九ヶ月
- 北海道 二・四四ヶ月
- 東日本 二・九五ヶ月
- 東海 二・九五ヶ月
- 西日本 二・七五ヶ月
- 四国 二・四四ヶ月
- 九州 二・六五ヶ月

吹田機関区で拡大

6月1日、吹田機関区で2人の青年が国労に加入しました。

- ① 27歳検査係
『国労の人たちの皆で楽しく仕事をしようという姿勢に共感を持ち加入を決意しました』
- ② 18歳新入社員
『国労の方と明るくて、働きやすい職場を作りたい』

★激励先 〒530-0034 大阪市北区錦町2番2号
国労近畿地本大阪貨物分会
JR貨物吹田機関区班
F a x 06-6358-1465 J R 071-4554

1年前倒し

JR東日本は、二〇〇八年三月期決算が増収増益で当期純利益が過去最高になり、計画していた数値目標が達成できるとして、現在の『ニューフロンティア二〇〇八計画』を一年前倒しして新たな中期計画『グループ経営ビジョン二〇二〇』策定し今年、四月から実施段階に入っている。



ローカル線の切捨て

第二に、儲からない地方路線については鉄道以外の方法に切り換えることも検討している。ローカル線切り捨ての方向が更に強まるとみなければならぬ。



『ONONO』で経営をONONO

徹底した効率化

この計画は仕事の仕組みなど、ゼロベースから見直すことを宣言し、収益第一主義に基づく徹底した効率化、合理化をこれまで以上に推進する内容になっている。

その主なものは第一に、二〇〇七年と二〇一〇年の比較で営業収



入は三三〇億円増

一方で営業利益は六六〇億円増を見込み、収入以上に



利益が上がることを前提にしている。この背景には徹底した業務の効率化と賃金・退職金など人件費を抑制し三年間で人件費五五〇億円の減少を想定している。このことは、人事・賃金制度の見直しを抜本的に行ない、露骨な賃金破壊攻撃を意味しているとみるべきである。

安全が脅かされている

第三に、JR東日本は、これまでも新たな事業展開を重点的に進めてきたが更に、これを推進し二〇一七年度までに鉄道と生活サービス業の収入割合を現在の七対三から六対四に引き上げる計画である。このような効率化、合理化推進の一方で安全が脅かされている。

各系統で業務委託、契約社員制度導入などで人件費を削ってきた。最近では、四月の国分寺変電所火災事故により七時間も中央線がストップした。輸送障害は日常的に発生している。効率化、合理化施策の行き詰まりとも言える。



国民平和大行進

6月16日(月) ~ 6月28日(金)

国民平和大行進が展開されます

新潟県では六月十六日山形県から引継ぎ、山北から①十七日・村上②十八日・新発田市③阿賀野市④十九日・五泉市⑤秋葉区⑥二十日秋葉区⑦三条市⑧二十一日・新潟市⑨亀田⑩二十二日・三条市⑪見附市⑫二十三日・見附市⑬長岡市⑭二十四日・魚沼市⑮長岡市⑯二十五日・長岡市⑰柏崎市⑱二十六日・柏崎市⑲上越市⑳二十七日・上越市⑳長野県へ。
二十八日(土) 糸魚川市内行進

★ 県内スローガン ★

- 非核・平和宣言自治体を増やし、非核平和新潟県宣言を実現させよう!
- 日本海を非核・平和な海に!
新潟空港、新潟県の港の軍事利用を許すな!
- 佐渡レーダー基地強化反対!
- 日本海、関山演習場での日米共同訓練やめよ!

『平和の足跡』
今年も歩いて残そう